

Cente Technical Information

発行番号	002-0016	Rev	第1版	発行日	2011/11/04
題名	ディレクトリ削除時にエラーが発生した際、エラーの詳細コードを取得できない不具合について				
情報分類	技術情報				
適用製品	・Cente Compact FileSystem Ver2.00				
影響API	rmdir, rmdir_uni				
関連資料	なし				
【現象】 ディレクトリ削除時に以下の要因によりAPIから戻り値「-1:異常終了」が返された場合に、 <ul style="list-style-type: none">・指定ディレクトリが存在していない(エラーコード:-4)・デバイスドライバでリードエラーが発生した(エラーコード:-8)・指定ディレクトリが空ではない(エラーコード:-20) その後、get_fsyser()を実行すると「-1:未定義のエラーコード」を取得してしまいます。					
【原因】 fs_rmdir()内では異常終了時にエラーコードを戻す必要がありますが、「-1」を戻してしまっていたため、上位のct_rmdir_uni()では「-1」をエラーコードとして、グローバル変数FSYSERに格納していました。					
【回避方法】 ■運用での回避方法 エラーの詳細コードを取得するためにはプログラムの修正が必要です。 (詳細コードを必要とせず、APIからの戻り値でエラー判定を行っている環境ではプログラムの修正は必要ありません) ■プログラム修正による回避方法 fs_posix.cのfs_rmdir()に修正が必要です。 修正方法につきましては、弊社サポートまでお問い合わせ下さい。					
以上					